

目次

巻頭言	本間 研一	1
第4回学術奨励賞受賞者論文		
哺乳類概日時計振動体—細胞株を用いた動作原理の追求—	八木田 和弘	2
総説		
抗癌薬の時間治療	大戸 茂弘	6
キイロショウジョウバエ概日時計の温度サイクル同調機構	吉井 大志・富岡 憲治	13
分節振動体がノイズの影響を緩和する機構	石松 愛・武田 洋幸・堀川 一樹	20
寿命という生物時間	高木 由臣	27
技術ノート		
概日リズム研究におけるルシフェラーゼとその応用	中島 芳浩・野口 貴子・池田 正明・近江谷 克裕	37
第13回大会関連記事		
第13回日本時間生物学会学術大会と第22回国際生物学賞記念シンポジウムを終えて	深田 吉孝・広田 毅	48
「第13回日本時間生物学会学術大会」と「第22回国際生物学賞記念シンポジウム」参加記	浜坂 康貴	50
シンポジウムS1 フィールド医学と時間医学	大塚 邦明	54
シンポジウムS2 「精神疾患とリズム」総括	海老澤 尚	54
ワークショップW2 「分子時計研究の最前線」総括記事	広田 毅	56
ワークショップW3 「メタボリックシンドロームとリズム」総括	前村 浩二	57
第5回日本時間生物学会学術奨励賞公募のお知らせ		60
第14回日本時間生物学会学術大会のお知らせ		61
第2回国際時間生物学会	本間 研一	62
事務局報告		63
執筆者のプロフィール		68
日本時間生物学会会則		71
賛助会員リスト		74
執筆要領		75
編集後記		